

R4.10.19 ワークショップまとめ 空間活用アクティビティイメージの共有 (どんなモノを設置したいか)

川辺について

銅座川

- 川床の石畳は活用
- 照明付きの防護柵はおしゃれで良い
- 中島川や大黒町の川沿いのような雰囲気が良い

デッキが欲しい

- 川上を利用することで使える空間を拡大

人道橋が欲しい

対岸の建物の修景

- 修景が必要
- 川側に間口を開いて欲しい
- 統一的なデザインでは無くて良い

⇒地元の協力が必要

- 回遊性を向上させたい
- 空き地に繋げて1~2本あると良い

整備されるまで一時的にプロジェクションマッピング等を利用してはどうか？

イベント利活用について

＞飲食関係のイベント

- ・テント内にヒーター等を置いて、冬でも暖かく外で飲食を楽しめるイベント
- ・冷凍車や自動販売機などを設置して、プロムナード内で食べてもらう など

＞路上ライブや音楽イベント

＞対岸建物壁面へのプロジェクションマッピング

今後の課題や注意点

- ・裏路地まで効果を波及するようなイベント・取り組みが良い
- ・現状ままでは屋間のキッチンカーの収益は上がらない

⇒道路が新地方面から繋がれば見込みあり
(観光客の流入や人の回遊動線の形成)

沿道店舗について

賑わい

- 川を見ながら飲めるBAR
- マンション下層の店舗化
- 若者向けのチャレンジショップ
- 常設の屋台村など

⇒現駐車場の跡地開発が重要

歩道整備について

トイレが欲しい

- 立ちション防止
- 昼夜問わずイベントには必須
- シンプルで使い易いものが良い
- 維持管理が難しい
- 管理の主体は行政or地域？

⇒有料トイレはどうか

その他欲しいもの

- モニュメント
- 統一感のある街灯
- ベンチ
- ゴミ捨て場
- 荷さばき場
- 緑地・木陰
- 植込・低木はNG

植込があると隠してゴミを捨てる人がある

理想の空間

- 休憩場所(来訪者・地元民)
- 車道との空間分離による安全確保
- 写真を撮りたくなるような空間に
- 車道との段差解消
- 6.5mと3.5mの歩道が中途半端。
- 店舗側に歩道を寄せ、10mの道路にしては？

⇒川辺への親水性を大切にしたいので
店舗側へ歩道を寄せるのは難しい

衛生管理・維持管理

清掃など

- 河川の汚臭や泥の対策
- 河川の定期的な浚渫が必要
- 酔っ払いの汚物処理や清掃
- ⇒誰が・いつ・どうやって行うのか
仕組み作りが必要
- 植込等へのポイ捨て対策

その他

- ＞終電の時間がもう少し遅くなると店やイベントが行いやすい。
- ＞人の流れが変わり、新地方面からの人(特に観光客)が銅座方面に流れ込んでくることに期待を寄せている。
- ＞地からとセンスがある若い人を誘致したい。

総括